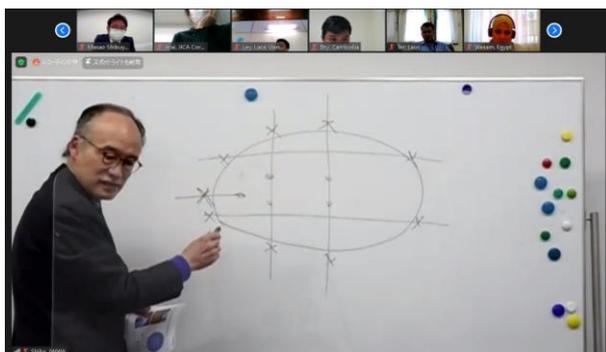


事業体（団体）名	公益社団法人 日本水道協会
----------	----------------------

事業名称	JICA課題別研修「上水道施設技術総合：水道基本計画設計(A)」
実施期間	2021年2月1日～2月5日
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>水道建設計画の策定技能の習得を中心に、水道施設や水道事業の運営に指導的役割を果たす技術者を養成することを目的とした集団研修。</p> <p>開発途上国の中堅水道技術者を対象とし、約2か月間にわたり水道技術全般に関する講義、視察、演習を行う。今年度で53回目を迎える歴史の長い研修で、これまで100を超える国と地域から642名の研修員を受け入れている。</p> <p>本年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一週間のオンライン研修とした。また、内容も無収水対策を柱として、集中的に講義やディスカッションを行った。</p> <p>主な研修プログラムは以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の水道の歴史 ・漏水探査・防止対策 ・有収率向上のための取り組み ・健全な水道事業経営 <p>【参照】http://www.jwwa.or.jp/jigyoku/kaigai_03.html</p>
対象（相手）国・機関名	カンボジア、エジプト、ラオス、ミャンマー、スーダン（研修員計5名、オブザーバー4名）

写真



事業体（団体）名	公益社団法人 日本水道協会
----------	----------------------

事業名称	日本水道協会 – 南アフリカ地方自治協会 合同セミナーおよび連携継続の確認
実施期間	2021年1月28日～4月21日
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>南アフリカ共和国と日本における、よりよい水道事業運営のため、両国が抱える諸課題への対応や知見などを広く共有することを目的として、南アフリカ地方自治協会、JICA、そして本協会の共催で合同セミナーをオンラインで実施した。</p> <p>全3回のセミナーには、南アフリカ、日本及び第三国から延べ1,000名以上が参加し、両国の水道関係者の事例共有に対して多くの質問が寄せられるなど、活発なセミナーとなった。</p> <p>また、セミナー開催後に両理事長参加のもと、実施報告会及び連携継続の確認を行った。</p> <p>主なセミナー内容は以下のとおり ※（）内は講演団体名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アフリカの水道事業体の人材育成・水道工学能力開発 他（SALGA、エテクウィニ市、ヨハネスブルク市、ケープタウン市） ・災害管理（DWS）・渇水対策・COVID-19の取組（ジョー・グカビ郡自治体） ・飲料水水質の基準順守・科学的取組 他（ネルソンマンデラ・ベイ市、エクルレニ市、ランド・ウォーター） ・日本の水道事業体の人材育成・研修、災害発生時の協力、水質基準（日本水道協会） ・実践的な研修（東京都） ・技術・技能継承の取組（横浜市） ・渇水・節水対策（福岡市） ・広域化の取組（香川県広域水道企業団） ・水質管理（大阪市） ・給水装置委工事の施工品質管理（川崎市）
対象（相手）国・機関名	南アフリカ地方自治協会

